



西尾 寿博 議員

新年度予算を問う

町長

行財政改革は今後とも取り組む



(株)さんどうが運営する「こもれびと」

〔西尾〕水産加工会社がギンザケ増産のため、計画している甲川養魚場の問題点はないか。

〔町長〕水質などの安全性の担保はしていく。

〔西尾〕リノベーション創造支援事業1,000万円は。

〔町長〕空き家を改修して創業する人に上限500万円の支援を行う。

〔西尾〕大山観光局の子会社(株)さんどうに対して各課から総額950万円の補助金が計上されている。

(株)さんどうは大山

観光局を連帯保証人

として2,000万円

を借入れ、運営す

る「こもれびと」の改

修を予定している。改

修費総額2,500万

円の内、自己資金は

わずか50万円である。

大山観光局理事個人

には責任が及ばない形

での借り入れであり、

民間事業では考えられ

ない。

〔町長〕民間業者に比べ

ると事業主の負担や緊

張感は少ないが、責任

感を持って事業をして

ほしい。

家庭保育支援の拡充を

町長

見直しは考えていない

〔大原〕過去5年間の出生者数の状況は。

〔町長〕平成25年度から103人、84人、

119人、104人、96

人と、おおむね100

人前後となっている。

今年度は3月1日時点

で72人となっている。

〔大原〕出生減の原因

と対策は。

〔町長〕複合的な原因と思われる。

新たな対策として、

次世代を担う若者の移

住や定住を促進する分

譲宅地や、魅力ある雇

用創出などの推進に努

めたい。



地域を担う子どもが増えますように

〔大原〕家庭保育支援事業で、期間短縮の影響はないか。2年間に戻すべきではないか。

〔町長〕1歳児をもつ支援受給者のうち、満

2歳になるまで在宅で

育児をする者の割合

は、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%

、平成29年度で91%